

臨床研究に関する公開情報

国立病院機構西新潟中央病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法等についてお知りになりたい方や、この研究のためにご自分のデータが使用されることをお望みでない方は、下記「問い合わせ先」に連絡をお願いします。なお、個人情報や、研究の知的財産等、お問い合わせ内容によっては、お答えできない場合もありますのでご了承下さい。

記

[研究課題名]

在宅酸素療法の使用場面の工夫がアドヒアランス向上につながった一症例

[研究責任者]

リハビリテーション科 理学療法士 千村一馬

[研究の目的]

慢性閉塞性肺疾患(COPD)患者に対し、在宅酸素療法(HOT)は生命予後、呼吸困難感、運動耐容が改善すると国内のガイドラインにおいても言われている。しかし、臨床では十分な酸素療法の理解が得られずにアドヒアランス不良となり、良好な使用状況に至らない症例も見かける。今回は、HOTの使用場면을工夫することがアドヒアランスの向上につながった症例を経験したため、この経過を後方視的に検討し、今学会で報告を行ないたい。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

慢性閉塞性肺疾患(COPD)の患者さんで、2025年1月7日から1月23日の間に入院され在宅酸素療法を導入したが、2025年1月30日に再入院された方。

●研究期間

院長承認後から2025年11月30日

●利用する検体やカルテ情報

カルテ情報：

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果(呼吸機能検査、血液検査、心機能検査など)。

●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任を

もって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

国立病院機構西新潟中央病院

所属；リハビリテーション科

職名：理学療法士

氏名：千村一馬

電話： 025-265-3171（代表）